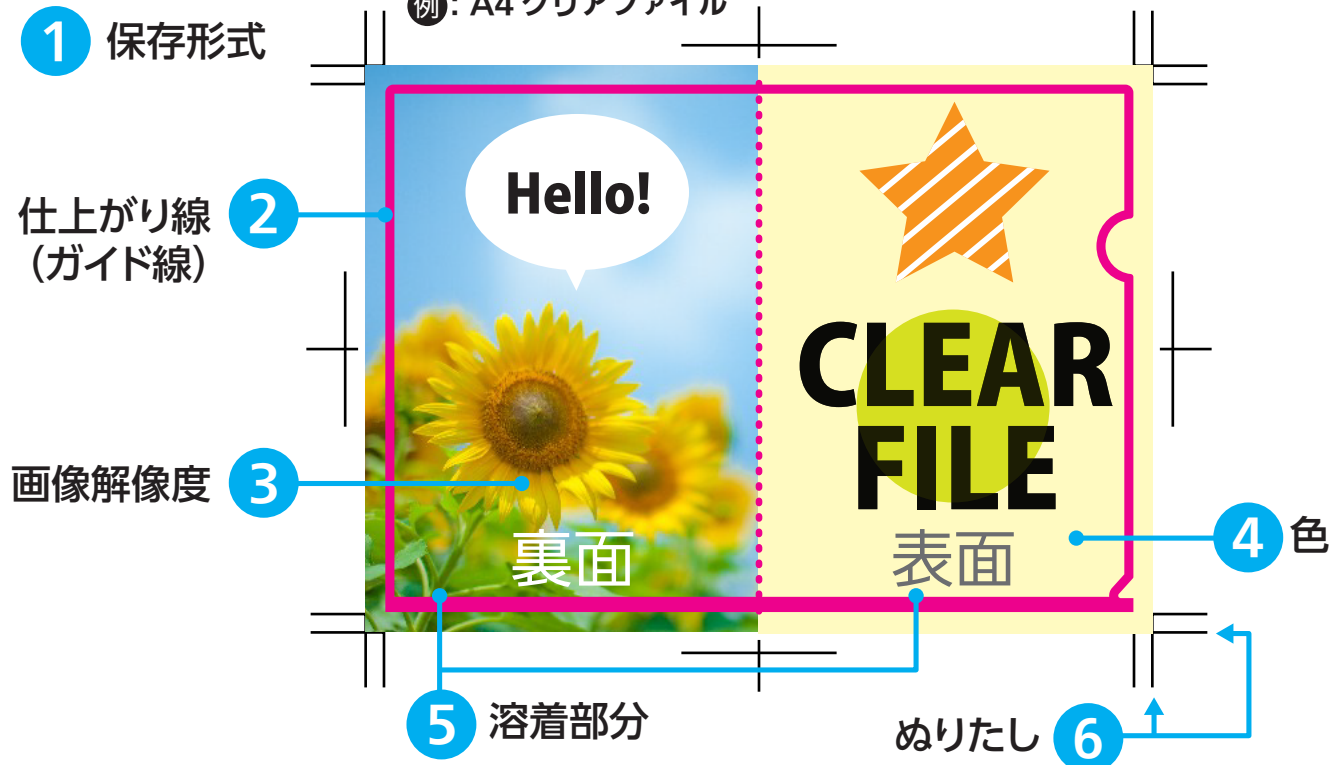


※完全データとは、当社で手を加える必要のないデータのことです。

Adobe Photoshop 用 カラーデータ作成時のチェックポイント

例: A4 クリアファイル



保存形式 1 「このレイヤーは消してください」レイヤーを消してからレイヤーを統合し、カラープロファイルの埋め込みのチェックを外してPDF/X-4形式もしくはPSD形式で保存して入稿してください。

仕上がり線(ガイド線) 2 ピンクのラインの外側で型抜きします。切れてはいけない文字やデザインはラインより3mm内側にデザインしてください。

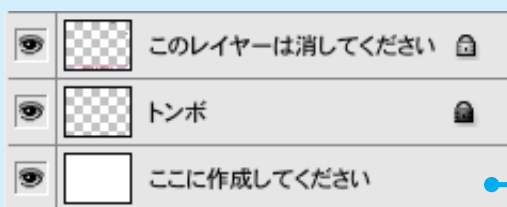
画像解像度 3 原寸サイズで300~350dpiを推奨しております。解像度はメニューの「イメージ」→「画像解像度」で確認することができます。必ずCMYKにしてプロファイルは埋め込まないでください。

色 4 プロファイルは埋め込まれていないCMYKデータで入稿してください。

溶着部分 5 溶着部分への印刷は可能ですが見せたいデザインや読ませたい文字は下の仕上がり線より7mm以上内側に配置して下さい。

ぬりたし 6 仕上がり部分まで絵柄がある場合は、仕上がり部分より3mm外側までぬりたしをつけてください。

作成レイヤー 7 「ここに作成してください」レイヤーにデータを作成してください。作成レイヤーは増えても構いません。「トンボ」レイヤーは変更禁止です。入稿の際は「このレイヤーは消してください」レイヤーは、クリアファイル仕上りのアタリとなりますので最終的には消してから保存してください。



7 作成レイヤー